

# WE しもやま LOVE



## 羽布ダム下の「鯉の滝登り」はご覧いただけましたか？

わくわく事業団体のHUB（羽布）里づくりの会により、4月から5月にかけて、羽布ダム下に鯉のぼりが設置されました。

これまで河川や道路沿いに掲揚してきた鯉のぼりに加え、今回は巴川の兩岸にワイヤーを渡し、ダムの放流を背景に「鯉の滝登り」をイメージした新たな景観づくりに取り組みました。風を受けて一斉に泳ぐ姿は迫力があり、訪れる方々に季節の心地よさと下山ならではの魅力を伝えていました。



▲羽布ダムを背景に



▲風になびく鯉のぼり

羽布地区の鯉のぼり掲揚は、20年以上続く地域行事であり、住民や子どもたちにも親しまれてきました。こうした取組は、地域への愛着を育むとともに、下山の魅力を地区内外へ発信する大きな力となっています。

ダム下への鯉のぼりの掲揚は、世界ラリー選手権が開催された5月末まで行われ、多くの方にその迫力ある光景をお楽しみいただきました。来年もぜひ、ご覧ください。



## 下山西部プールがオープンします

- 期 間 令和8年7月12日（日）から8月31日（月）  
午前9時30分から午後4時（受付は午後3時30分まで）
- 料 金 高校生以上 200円、中学生以下 100円  
ただし、施設を個人利用する以下の方は無料になります。
  - ・市内在住の18歳以下の方または市内在住の満70歳以上の方
  - ・市内に在学する高校生以下の方※年齢確認を行うため、運転免許証、学生証、資格確認証等いずれかを持参
- 設 備 25メートル4コースと遊戯プール
- その他 学校プールとして活用しているため、一部又は全面使用不可の場合があります。  
詳細は、問合せ先にご確認ください。
- 【問合せ】 開設期間中：下山西部プール TEL90-2579 開設期間外：下山支所 TEL90-4411

このコーナーは、地域記者ビレファンまちやの連載コラムです。下山に移住・定住された方たちを紹介し、下山地区の魅力の再発見を目指しています。第12回は、大沼町に移住された星野要さん取材しました。

### 【星野要さんのプロフィール・しもやまに移住したきっかけ】

今回ご紹介するのは、大沼町にお住まいの星野要さんです。

星野さんは今年51歳。奥さま、息子さん、お義母さまと一緒に下山で暮らしています。出身は北海道芦別市。中学校では吹奏楽部で音楽に親しみ、その後、トヨタ工業学園へ入り寮生活を経験。23歳から31歳までは豊田市曙町で暮らしていました。下山へは、偶然手に取った不動産雑誌に載っていた大沼町の土地を見に来たところ、自然に囲まれた環境や地域の雰囲気惹かれ、移住を決めたそうです。さらにご縁は重なり、当時お世話になっていた会社の上司も大沼町に住んでいました。「人とのつながりに導かれるように、下山に来たのかもしれませんが」と星野さん。

また、定住促進委員会「里楽暮住（りらくす）しもやま会」に令和3年から参加し、定住・移住促進の活動にも取り組んできました。現在は副会長として、下山に暮らす人、これから暮らしたい人をつなぐ活動にも力を入れています。



### 【大沼町の暮らしと移住支援について】

地域とのつながりが大きく広がったきっかけのひとつが、消防団への入団でした。消防団活動を通して地域の方々と顔を合わせる機会が増え、下山の人とのつながりが深まっていきました。また、消防団のラッパ隊での活動は、かつて吹奏楽部で培った経験とも重なり、後の下山中学校吹奏楽部の地域講師としての活動にもつながっていきます。

◀ まちやと星野さん（右）



▲東京ドームにて消防団60周年式典での演奏風景

### 【下山中学校吹奏楽部の地域講師について】

下山中学校の吹奏楽部に関わるようになったのは、娘さんが中学3年生になる年のスプリングコンサートがきっかけでした。中学生へアドバイスをしたことから、初めはボランティアとして関わり、その後、地域講師として活動するようになりました。現在では講師として10年目。月に3日ほど練習に参加し、地域のイベントや発表会に向けて、生徒たちと一緒に音を重ねています。最近では、常楽寺でプロの方と一緒に演奏する機会もあり、地域の音楽活動の広がりを感じる時間になったそうです。

また、地域で音楽を楽しむ場として、楽器経験者を対象とした音楽クラブ「Sound Link Shimoyama」の活動も行っています。土曜日の午後には自主練習の時間を設け、楽器を持ち寄って音楽を楽しんでいます。現在、ご自身の楽器をお持ちで加入希望の方を大募集しています！



▲吹奏楽部での演奏風景

### 【星野さんからしもやまの好きなところをひとこと！】

下山の土地を初めて見に来た時、小学生が自然にあいさつをしてくれたことが、とても印象に残っているそうです。「自分が生まれ育った北海道の、温かい空気感に似ていると感じました。知らない土地に移り住むことには、不安もあるかもしれませんが。けれど、下山には、日々のあいさつや地域の活動を通して、少しずつ人とのつながりが生まれていく温かさがあります。今後、移住を考えている方、自然に囲まれた暮らしの中で、人のご縁を大切にしながら、自分らしい居場所を見つけていきましょう！」

取材・記事：川合真裕(まちや)：平成4年生まれ。小・中・高校と卓球に明け暮れる毎日。羽布建設の家業を継ぐため現在奮闘中。下山を盛り上げたいという想いを持った同級生5人組「Village Fan's Co. (ビレファン)」代表。現在、里楽暮住（りらくす）しもやま会の委員に就任しています！





## 令和8年度里楽暮住しもやま会が活動開始しました

4月23日(木)に令和8年度第1回里楽暮住(りらくす)しもやま会の全体会を開催しました。

第1回では、後期しもやまスマイルプランをもとに今年度の重点取組内容を検討しました。主な取組は①空き家・空き地の発掘、利活用の促進②地域ぐるみの移住者受入体制の整備の2つです。

2つの取組それぞれでワーキンググループを立ち上げ、議論を進めていきます。①では、空き家発掘方法や、空き家予備軍へのアプローチを検討していきます。②では、移住者の方の下山での暮らしにおけるちょっとした困りごと解決に向けた「暮らしパンフレット(仮)」の作成を目標に取り組んでいきます。



▲里楽暮住しもやま会委員のみなさん



## 粗大ごみの出し方について

市指定のごみ袋に入らないものは粗大ごみです。自宅前まで収集にうかがいます。

下山地区の収集日は毎月第1・2・3水曜日です。

①1週間前までに**粗大ごみ受付センター**へ**電話(25-5353)**か**LINE申込**でお申込みください。

●収集時間の指定及び引っ越し後の収集はお受けできません。

②住所・氏名・電話番号・収集希望日・粗大ごみの品目(個数・大きさ等)をお知らせください。

③粗大ごみ処理手数料納付券(シール券)を購入してください。

(LINE申込の方は、PayPay・クレジットカードでの支払が可能)

購入したシール(PayPay・クレジットカード払いの方はメモ)を粗大ごみに貼り、収集日当日の朝8時30分までに自宅前に出してください。

◎戸建住宅⇒玄関先又は門の脇へ

◎集合住宅で2階以上の方⇒1階部分まで降ろしてください。

◎狭い路地の奥などの住宅⇒受付時に決めた場所

※シールは支所のほか、市内コンビニエンスストア、スーパー等で販売しています。(取扱っていない店舗もあります)



▲LINE申込  
二次元バーコード

### 下山地区データ

人口  
3,829人  
(-72)

男性  
1,911人  
(-39)

女性  
1,918人  
(-33)

(5月1日現在)  
※( )は前年同月比  
世帯数  
1,642世帯  
(-1)

### 発行情報

編集・発行

豊田市役所下山支所 (〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1)  
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中!あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか!





【社協下山支所だより】

# まどいの丘



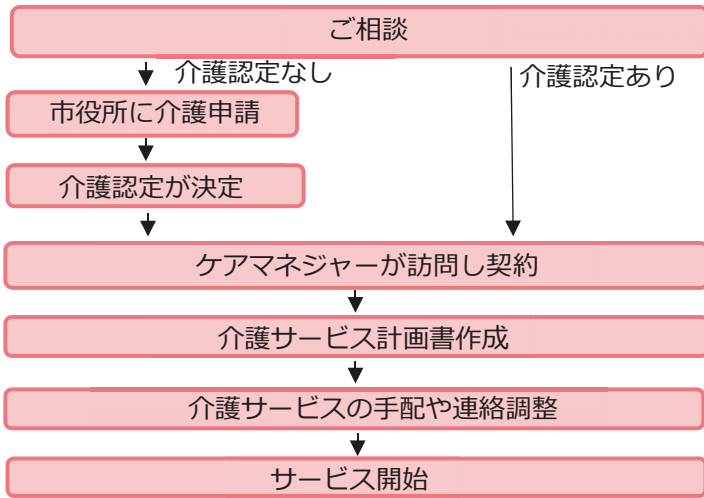
住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp



## まどいの丘ケアプランセンターの紹介

まどいの丘ケアプランセンターは、**地域で暮らす皆さまが安心して毎日を過ごせるよう**、介護に関する相談やケアプラン作成をお手伝いしています。「どこに相談したらいいのかわからない」「介護保険の使い方が知りたい」など、どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。



人生100年時代、ご本人や家族に寄り添い、介護の伴走者になります！



【左より】中根 裕香里 かなね ゆかり かみや ひろみ 神谷 洋美 むらかみ ゆか 村上 祐佳

まどいの丘ケアプランセンター ☎0565-90-4005



## まどいの丘の遊び場♪

まどいの丘には、子どもが遊べるスペースがあります。事務所窓口ではジエンガやオセロなどのおもちゃの貸し出しも行っていますので、気軽に声をお掛けください。お子さんと一緒に、ぜひ遊びにきてくださいね♪

そして今回、この遊び場に**みなさんと一緒に素敵な名前をつけたい**と思っています。「こんな名前がいいな」、「子どもがワクワクする名前にしたい」など、どんなアイデアでも大歓迎です。ご家族で考えた名前、お子さんが思いついた名前もぜひ教えてください。応募用紙は事務所窓口にて用意しておりますので、多数のご応募お待ちしております！名前が決まりましたら、後日発表させていただきますのでお待ちください。





## しもやまスマイルフェスタ

開催日  
**10/25(日)**

地域の方の  
出展・出演・出店を募集します。  
一緒にフェスタを盛り上げよう!

申込み:6/11(木)～7/18(土)

※申込用紙は交流館窓口にありますので、  
必要事項を記入して提出をお願いします。

### 芸能



コーラス・楽器演奏  
空手・フラダンスなど

### 展示



絵画・小中学校生徒作品  
手作り品など

### 販売



ハンドメイド雑貨  
産直野菜・駄菓子など

### 体験



囲碁・将棋・小物づくり  
じゃんけんゲームなど



## 講座案内



### ～アジアパラ競技大会応援～ ビームライフル体験

【日 時】7月18日(土) 10時～11時30分  
【場 所】交流館 多目的ルーム  
【対 象】小学4年生以上  
※小学生は保護者同伴  
【定 員】20人 【参加費】無料  
【申込み】6月20日(土) 10時～



※詳しくはチラシ・HPをご覧ください!

### やまの保健室プラスサロン

【日 時】8月20日(木) 9時30分～11時30分  
【場 所】交流館 11会議室  
【内 容】下山村にタイムスリップ  
映像で振り返る懐かしの下山村  
健康チェック、看護師相談  
※偶数月、第3木曜日に開催しています。

12月 トーンチャイム  
2月 イスで簡単ストレッチ



## ロビー展示のお知らせ

### 7月のロビー展

グループホーム 下山の森  
『工作・ぬりえ絵』など  
展示期間:  
7月1日(水)～7月31日(金)



### 今後のスケジュール

8月	犬用リメイク服	12月	手芸
9月	布小物	1月	手作り品
10月	ポピンレース	2月	パッチワーク
11月	己書	3月	手編み





# 雨よけ蓑 (シロノキ)

絵と文をまほうのいも

田の草取りの季節、雨の日もカンカン照りの日  
も田でほのすを突っ込こんで草を取るお母さん。  
所々降る日はおぼろけして、日射しがカンカン照り  
つづける日は着ろがち昔中蓑をつけてお百姓  
たちは忙しく働いた。  
昔はワラで作るが、一般的。雨で表の仕事が  
出来ない日に作ったとすうだ。そしてワラ以外  
外のシロノ木の皮(ワラ)はほのすの材料だよ。  
で作った蓑もあつたよ。  
シロノ木は丈夫で軽く水をぬぐ  
るので、雨にぬれてもワラ蓑の  
ように重くはならないよ。  
昔、シロノ木は一年に数枚しか皮が  
取れない。向木が植えた木から毎年  
干してためておき、集まらないうと作れないうら  
貴重なたんぱくだったんだよ。土を走る猫師は  
丈夫なシロノ木の蓑を着てたよ。  
そよ水手作りだから、作る人着る人  
ごとのぬみがあつた。しぼり形は縫って  
日射しよけも、コザがぬきかえ、蓑がよい人と



雨よけの蓑 (雨を吸って重くはないよ)

そよ水手だったよ。  
この頃は日射しも強くて  
色んな材料の日射しよけが  
あつたよ。こまが軽くて風通しが  
良く、今も着ろがち昔中蓑をつけて  
畑仕事をする人を見るよ。



シロノ木 皮



昔でほのす



昔中蓑 (ワラの日よけ)

↑腕は出る



シロノ木の蓑

この皮を何年か集めて作ったよ。



昔から帽子

昔中蓑 (ワラの日よけ)